

# 令和7年 労働者死傷病報告受理件数表

令和7年3月末現在  
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製 造 業		21	55	8	38	5	7		134	116	-18
	食料品製造業	6	20	2	10		4		42	38	4
建 設 業		10	11		8	2		1	32	41	-9
	木造家屋等建築工事業	1	1						2	5	-3
運 輸 交 通 業		6	34		19	3	1		63	68	-5
	道路貨物運送業	4	34		18	2	1		59	65	-6
林 業				1		1			2	2	
									1	1	
小 売 業		13	26	4	5	5	1	1	55	29	26
社会福祉施設		10	7	3	4		1		25	31	-6
接 客 娯 楽 業		2	3		2	12		6	25	39	-14
	飲 食 店	1	1		1	3		2	8	13	-5
上記以外の事業		18	49	6	12	5	4	4	98	91	7
	清掃・と畜業	3	9	2	2				16	14	2
計		80	185	22	88	33	14	12	434	417	17
前年同期		85	156	21	94	27	12	22	417		
増 減		-5	29	1	-6	6	2	-10	17		

## 災害の種類別

災害の種類別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の型別	墜落・転落	9	33	2	15	5		1	65	71	-6
	転 倒	25	55	6	28	16	6	7	143	118	25
	はさまれ・巻き込まれ	13	22	3	11	3	3		55	41	14
	切れ・こすれ	1	12	1	9	1	1		25	20	5
	動作の反動・無理な動作	8	24	3	10	1	2	1	49	61	-12
起因物別	建設機械等	1	3		3				7	2	5
	食品加工用機械									8	-8
	ト ラ ッ ク	3	17		12			1	33	34	-1
外国人の災害		6	13	2	18	1			40	39	1
建設公共工事の災害		1	3		3	1		1	9	7	2

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上の労働者死傷病報告を集計しています。  
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。  
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。  
 4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

## 別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和7年3月末  
群馬労働局

業 種	令和7年	令和6年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業			
鉱業			
建設業			
交通運輸事業			
陸上貨物運送事業			
港湾運送業			
林業			
農業・畜産・水産業			
商業	1	1	
うち小売業	1		1
金融・広告業			
通信業			
保健衛生業	40	127	-87
うち医療保健業	11	59	-48
うち社会福祉施設	29	68	-39
接客娯楽業			
うち飲食店			
清掃・と畜業			
警備業			
その他			
全業種計	41	128	-87

※ 労働者死傷病報告により作成

# 令和7年 死亡災害事例

令和7年3月末現在  
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢種 職	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 11時頃 30～49人	60歳代 警備員	市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車にはねられた。	警備業	交通事故	乗用車・バス・バイク
2	2月 13時頃 1～9人	40歳代 作業員	かかり木となっていた胸高直径35cm、樹高18mの檜の木を処理するため、かかられている桜の木をチェーンソーで伐倒したところ、檜の木が予定とは異なった方向に倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。